

福祉文教常任委員会協議会会議録

1 開会日	平成28年1月12日 午後 2時00分 開会 午後 2時20分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席委員	二宮加寿子委員長 三澤龍夫副委員長 坂田よう子委員 竹内恵美子委員 関威國委員 清田文雄委員 柴崎茂委員 吉川重雄議長
4 傍聴議員	奥津勝子議員 玉虫志保実議員 片野哲生議員 鈴木京子議員 渡辺順子議員
5 説明員	中崎町長 栗原副町長 藤家教育長 岩本教育部長 小島学校教育課長 秋本教育総務係長 曾我尾教育総務係技師 大槻総務課長
6 職務のため 出席した職員	局長 増尾 克治 書記 波多野昭雄
7 協議等の事項	(1) 国府中学校体育館耐震補強・改修工事請負契約の変更について (2) その他
8 その他	一般傍聴 1人

(1) 国府中学校体育館耐震補強・改修工事請負契約の変更について

平成 27 年 10 月 1 日工事請負契約の締結について議決を得た「国府中学校体育館耐震補強・改修工事」について、追加工事を実施するため契約金額及び契約工期の変更を行いたいというもの。担当課（学校教育課）からの説明概要は次のとおりである。

10 月中旬に始まった工事は、ここまで遅れはなく、ほぼスケジュールどおりに進められてきたが、体育館内部に足場を組み、近づき確認し、また、屋根側面の鉄板を解体し確認したところ、天井の木毛板の劣化が発見された。今後、更なる垂れ下がりや劣化により木毛板の原型が崩れてくる恐れがあること。また、高い位置に設置されていることから、安全で快適な教育環境を確保するためには、内部に足場がかけられている今回の工事に追加し、現在の木毛板を撤去し、新たな板状の材料を天井面に設置する工事を実施したいと考え、3 月定例会に工事請負契約の変更に係る議案を提出する予定である。

現在追加工事内容の検討を行っており、追加工事費を算出中であるが、追加工事は予算の範囲内で行いたいと考えている。工事内容にもよるが、追加工期は約 2 ヶ月で、5 月末ごろまでと現時点では見込んでいる。

なお、体育館の現状と工期が延びることについて、1 月 14 日に国府中学校生徒及び保護者等に通知したいと考えている。

◎主な質疑

問. 契約変更が発生することになった経過は。

答. 劣化が一番進んでいる軒先部分は、下に大きなはりがあり、アリーナ床面から見上げても、2 階通路からも死角となり見えなかった。天井面は床面からの高さが非常に高く、調査時に用いる小規模なタワー状の足場では、十分に近づき調査することができなかったこと。また、耐震診断時に鉄骨部分の調査等も行っているが、限られた箇所調査を行っており、その付近では木毛板の劣化が肉眼では確認できなかったことから、改修内容には含めなかった。今回、工事のために大規模な足場を体育館内部に設置し、実際にそこに手が届くところになって、はじめて把握することができた。

問. 木毛板の劣化は、現在の工事を行う中で発見されたと理解してよいか。

答. 内部足場が完成した後、初めてこの状況が把握できた。

問. 卒業式や入学式など節目の大事な行事があるが、対応はどのようにするのか。

答. 工事が順調に進んでいる状況では、卒業式は新しく改修された体育館できると見通していた。しかし、今回このような状況になったため、心苦しいが本年度の卒業式と来年度 4 月の入学式は国府小学校の体育館で実施したいと考えている。

(2) その他

○中学校給食【スクールランチ】について

1月12日(火)にスタートした中学校給食について意見があった。

意： 給食への髪の毛混入、教室での対応及び給食費の単価について、きちんと委員会に報告してほしい。

答： 教室での対応について、学校に対する説明対応が不十分だったと認識している。精査して報告する。

その他委員会からの意見はなく、福祉文教常任委員会協議会を終了した。
